

2021 年 IEEE 東京支部 総会資料

2021 年 3 月 25 日

IEEE 東京支部

<https://www.ieee-jp.org/section/tokyo/>

2021年IEEE東京支部総会

総 会

日 時： 2021年3月25日（木） 14時50分～15時20分

場 所： WEB会議（Zoom）

議 題：

第1号議案： 2021-2022年役員・理事選出 【決議事項】

第2号議案： 2020年活動報告【以下、報告事項】

第3号議案： 2020年決算報告

第4号議案： 2021年活動計画

第5号議案： 2021年予算

新Fellow表彰式

日 時： 2021年3月25日（木） 15時30分～16時00分

場 所： 同 上

講 演 会

日 時： 2021年3月25日（木） 16時15分～17時45分

場 所： 同 上

講演者： 喜連川 優 氏（国立情報学研究所・所長， 東京大学・教授、総長特別参与）

演 題： 「On the receipt of IEEE Innovation in Social Infrastructure Award and our current efforts on University Education」

（IEEE Innovation in Societal Infrastructure Award を頂戴して恐縮至極です。

コロナ禍の中で大学教育を再考する機会を得ました。）

2021-2022年IEEE東京支部役員・理事・委員会

1. 役員

Chair	支部長	中野 義昭	(東京大学)
Vice Chair	副支部長	小林 正宏	(住友電気工業)
Secretary	セクレタリ	重松 昌行	(住友電気工業)
Treasurer	トレジャラ	前原 文明	(早稲田大学)

2. 理事会メンバー

*中野 義昭	(東京大学)	*中村 聡	(神奈川大学)
*小林 正宏	(住友電気工業)	*鈴木 浩	(日本経済大学大学院)
*重松 昌行	(住友電気工業)	今井 元	(元 日本女子大学)
*前原 文明	(早稲田大学)	Prakash Chaki	(NEC / 東京大学)
*坂東 幸浩	(NTT)	徳田 英幸	(NICT)
*粕川 秋彦	(古河電気工業)	滝嶋 康弘	(KDDI 総合研究所)
*横田 知之	(東京大学)	羽瀧 裕真	(茨城大学)
*笠 史郎	(明治大学)	稲森 真美子	(東海大学)
*桧垣 誠	(東芝)	奥村 治彦	(東芝)
*津村 英志	(住友電気工業)		

(注：*印は、理事会のVoting Member)

3. 常設委員会

Committee	Chair	Vice Chair	Secretary
Chapter Operations	坂東 幸浩 (NTT)	添谷 みゆき (東芝)	三上 弾 (NTT)
Fellow Nominations	粕川 秋彦 (古河電気工業)		布谷 伸浩 (NTT)
Membership Development	横田 知之 (東京大学)	賀屋 秀介 (古河電気工業)	熊田 亜紀子 (東京大学)
Nominations	笠 史郎 (明治大学)	中村 守里也 (明治大学)	李 ひよん (芝浦工業大学)
Technical Program	桧垣 誠 (東芝)	菅野 敦史 (NICT)	松尾 綾子 (東芝)
Publications	津村 英志 (住友電気工業)	重松 昌行 (住友電気工業)	浜田 耕太郎 (住友電気工業)
Student Activities☆	中村 聡 (神奈川大学)	植村 あい子 (日本大学)	吉田 嵩 (東京都立産業技術高等専門学校)
History	鈴木 浩 (日本経済大学大学院)	山田 崇史 (NTT)	田中 和典 (住友電気工業)

IEEE 東京支部 2020 年 活動報告

Organizational Activities

- 2020 年 IEEE 東京支部総会 4 月 3 日 (金) 14 時 30 分～15 時 00 分、初めて、WEB 会議にて開催。参加者：23 名
 - ・ 2019 年活動実績および会計、2020 年活動計画および予算が報告された。
- 理事会
 - ・ 第 1 回理事会：2020 年 4 月 3 日 (金) 12:00～13:50 WEB 会議。参加者：21 名
 - ・ 第 2 回理事会：2020 年 6 月 3 日 (水) 15:00～17:05 WEB 会議。参加者：22 名
 - ・ 第 3 回理事会：2020 年 9 月 30 日 (水) 15:00～17:30 WEB 会議。参加者：20 名
 - ・ 第 4 回理事会：2020 年 12 月 2 日 (水) 14:00～16:00 WEB 会議。参加者：31 名

Membership Development Activities

- 会員増加と維持の取組
 - ・ 2020 年 4 月 24 日 (金) および 11 月 25 日 (水) に JC-MDC 会議に参加 (Web 会議)。東京支部の活動紹介および他支部活動確認を行った。
 - ・ 会員維持施策として、在籍年数バッヂを製作。同一デザインで色の異なる 5, 10, 20, 25, 30, 40 年の 6 種類を製作し、会員更新タイミングにて配布する予定。
- フェロー・シニア会員増強の取組
 - ・ 第 1 回理事会にて、会員を多く擁する企業等組織向けにシニアメンバー昇格奨励の依頼を個別に実施する計画が提案された。各組織内で機動的に奨励活動を促進するキーパーソンを選定し、フェロー推薦、シニア申請を増やす取組みを開始いただいた。

Chapter Activities

- 国際会議の MOU 締結：4 件 (Joint Chapter)

Professional and Continuing Education Activities

- 講演会
 1. 2020 年 6 月 5 日 (金)：東京支部講演会
講師：城石 芳博 氏 (日立製作所)
演題：「Society 5.0 実現に向けた CPS 駆動型社会イノベーション」
場所：WebEx
参加者数：65 名
 2. 2020 年 7 月 27 日 (月)：東京支部講演会

- 講師：今岡 仁 氏 (NEC フェロー)
演題：「顔認証と AI の最前線」
場所：機械振興会館と Zoom 併催
参加者数：85 名 (Web:77 名、会場:8 名)
3. 2020 年 8 月 28 日(金)：東京支部講演会
講師：藤原 聡 氏 (NTT 物性科学基礎研究所)
演題：「シリコン単電子デバイスを用いた極限エレクトロニクス」
場所：Zoom
参加者数：60 名
4. 2020 年 9 月 14 日(月)：東京支部講演会
講師：相澤 清晴 氏 (東京大学 大学院情報理工学系研究科)
演題：「ムービーマップの構築 - 映像による街のバーチャルな探訪」
場所：Zoom
参加者数：144 名
5. 2020 年 11 月 16 日(月)：東京支部講演会
講師：藤田 政之 氏 (東京大学 大学院情報理工学系研究科)
演題：「ネットワーク化された自律システム」
場所：Zoom
参加者数：85 名
6. 2020 年 12 月 7 日(月)：東京支部講演会
講師：浅井 光太郎 氏 (三菱電機)
演題：「映像符号化技術の開発と標準化、その展開」
場所：Zoom
参加者数：95 名
7. 2020 年 12 月 15 日(火)：東京支部講演会
演題：「NEC マイルストーン記念講演会」
場所：Zoom
参加者数：223 名

● Milestone

1. 遺留指紋自動識別システム (NEC、港区芝)
First Operational Large-scale Fingerprint Identification System, 1982
申請済 (2017-16) Advocate 承認。歴史委員会承認。BOD 承認。
2. 商用 DSP μ PD7720 の開発・実用化 (NEC)

World's first commercial digital signal processor chip, μ PD7720, with a 16x16-bit multiplier, 1980

申請済 (2018-14) Advocate 承認。歴史委員会承認、BOD 承認。

上記2件を合同で、2020年12月15日 NEC 本社にて贈呈式等を開催予定。

3. プッシュプル締結方式を採用したフィジカルコンタクト (PC) 接続による光ファイバコネクタ (NTT)

Fiber optic connectors with physical contact (PC) connection adopting pushpull coupling mechanism, 1986-1991

申請済 (2018-13) アドボケート承認、歴史委員会承認、BOD 承認。

2021年3月5日の贈呈式に向けて調整中。

4. 動的単一モードレーザー (東工大)

“Dynamic Single-Mode Laser for Long-Wavelength Optical Fiber Communication, 1962- 1986 “

申請準備中

5. 面発光レーザー (東工大)

"Vertical-Cavity Surface-Emitting Laser, 1977- "

申請準備中

6. 世界初の商用セルラーシステムと奥村カーブ (NTT、NTT Docomo)

申請準備中

Students Activities

- 1月24日～2月7日 東京農工大学 SB内ワークショップ
- 7月16日 SB Web Meeting 開催、6つのSBが参加
- 10月24日 Student online gathering 実施、学生24名とファシリテータ6名が参加
- 11月28日 TOWERS を実施 (オンライン)

Affinity Group Activities

- Young Professionals (YP)
 1. 2月9日 キックオフミーティング開催 (首都大学東京 秋葉原キャンパス)
 2. 5月30日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)
ウェブセミナー開催「第1回 インターネット と IEEE」
 3. 6月7日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)
パネルディスカッション開催「第2回 Post COVID COVID-19, Let's create the new world!!」
 4. 6月14日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)

講演会開催「第3回 自分がやりたいことを見つけるには「研究」をしよう！
～ とあるベンチャー社長の事例 ～」

5. 6月18日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)
講演会開催「第4回 5Gって何だろう？何が出来るのか？」
6. 7月4日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)
キャリアナビゲーター「第5回 未来のエジソン君たちへ」
7. 7月8日 世界を変える！アイデア実装コンテスト！の作品募集締切
社会課題を解決する革新的なアイデアをプロトタイプとして実装し、作品を共有するコンテスト。発表会を11月28日(土)にオンラインで実施予定
8. 8月5日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)
講演会開催「ロボットにできること あなたにしかできないこと」
9. 8月31日 エッセイコンテスト実施(応募期限:8月31日、表彰式:10月25日)
10. 9月12日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)
講演会開催「ソフトウェア工学って何？～ 女性エンジニアの本音を交えて～」
11. 9月19日-10月4日 R10 SYWL Congress に3名参加(オンライン)
12. 10月16日広島支部 MAW、17日 Japan SYWL Workshop 参加
13. 10月29日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)
講演会開催「情報圧縮技術のすゝめ ～ストーリーミング、SNS、テレビ、ウェブを支える縁の下の力持ち～」
14. 11月25日 Region 10 主催 IEEE Engineer Spotlight Spotlight (共催)
講演会開催「オンライン授業を効果的にする7つの方法」

● Life Members Affinity Group (LMAG)

1. 4月3日 2020年 LMAG 総会開催
2. 4月5日 LMAG 役員会開催、3名参加(オンライン)
3. 6月5日 東京支部講演会を TPC と共催
4. 6月30日 LMAG Newsletter No. 28 発行
5. 7月27日 東京支部講演会を主催 (TPC 共催)
6. 8月28日 東京支部講演会を TPC と共催
7. 9月14日 東京支部講演会を TPC と共催
8. 9月27日 R10 SYWL Congress Life Members Track 参加(オンライン)
9. 10月8日 LMAG-Tokyo 設立10周年記念シンポジウム (TPC 共催)
10. 11月16日 東京支部講演会を TPC と共催
11. 12月7日 東京支部講演会を TPC と共催
12. 12月15日 東京支部講演会を TPC と共催

Awards & Recognition Activities

- 2020年 新 Fellow 表彰式 (延期)
東京支部において、2020年に新たに5名の会員が Fellow に昇格した。表彰式を当初4月3日(金)の総会と同日に実施予定であったが、会議を全 WebEx 化したため、恒例の新 Fellow 表彰式は延期し、12月2日(水)理事会後にオンラインで開催。
- Milestone 贈呈式
2020年12月15日(火)11時00分~11時30分
NEC本社ビルにて、「First Operational Large-scale Fingerprint Identification System」ならびに「World's first commercial digital signal processor chip, μ PD7720, with a 16x16-bit multiplier」のIEEE Milestone 記念式典が開催され、福田敏男 IEEE会長より銘板が贈呈された。

Communication Activities (Newsletter, Home Page, E-mail etc.)

1. IEEE Tokyo Bulletin の作成、発行

- ・ IEEE Tokyo Bulletin No.121 メルマガ発行 (1月31日)
- ・ IEEE Tokyo Bulletin No.122 メルマガ発行 (4月30日)
- ・ IEEE Tokyo Bulletin No.123 メルマガ発行 (6月30日)
- ・ IEEE Tokyo Bulletin No.124 メルマガ発行 (8月21日)
- ・ IEEE Tokyo Bulletin No.125 メルマガ発行 (9月25日)
- ・ IEEE Tokyo Bulletin No.126 メルマガ発行 (10月30日)
- ・ IEEE Tokyo Bulletin No.127 メルマガ発行 (12月21日予定)
- ・ IEEE Tokyo Bulletin No.128 メルマガ発行 (12月28日予定)

2. ホームページ更新

[IEEE 東京支部]

- ・ TOP ページ (新着追加 ・ Tokyo Bulletin No.121~No. 126 ・ 総会報告)
- ・ 2020年 主催・共催講演会 追加
- ・ 2020年 協賛イベント 追加
- ・ 2020年 IEEE 東京支部 総会・講演会・新 Fellow 表彰式 ご案内
- ・ 2020年 IEEE 東京支部 総会/LMAG 総会 開催報告 活動報告

[IEEE ジャパンカウンシル]

- ・ 会員構成 最新データへ更新
- ・ 2019 第3回、2020年第1回、第2回理事会議事録掲載
- ・ New Fellows(2020) / Senior Member 2020 更新

[東京支部/JC HP 全般]

(総会—第2号議案)

- ・本部 Web Site 変更に伴う、関連ページ・リンク等の更新

[R10 Newsletter]

以下の通り、2020年に合計4件の記事が掲載された。

- ・2020 January Newsletter: “IEEE Tokyo SYWL Workshop & IEEE Day Party 2019”,
- ・2020 April Newsletter: “High Electron Mobility Transistor, HEMT” IEEE Milestone Dedication Ceremony and Commemorative Lectures”
- ・2020 July Newsletter: “R10 Large Section of the Month – Tokyo Section”,
“LMAG Tokyo’s Technical Tour to Mt. Fuji Radar Dome (IEEE Milestone)”

Other Organizational Activities

- Educational Activities に関する Japan Council 臨時会議(第1回：6月22日(月)、第2回：7月13日(月))に、Section Secretary と YP Chair が参加。
- Fellow/Senior/Awards 増強検討に関する Japan Council 検討チーム会議 (第1回：9月25日(金)、第2回：11月25日(水)) に、Section Secretary が参加。
- 2021–2022 期の役員4名、理事8名に関して、理事会にて指名を実施。12月理事会にて決定予定。
- コロナウイルス感染症の影響などにより、支部・委員会・AGなどで年間計画の修正を行い、それに伴う修正予算を作成した。支出総額は当初予算とほぼ同じであるが、集合型イベントに代わり、MD活動などに注力することとした。

以上

会員の状況

1. 東京支部会員数

(各年の12月末の会員数)

Year	Total	前年比 増加数	前年比 増加率%	HM	F	SM	M	A	St
2000	6,961	268	4.00	-	265	416	5,259	727	294
2007	7,560	-20	-0.26	2	334	451	5,722	491	560
2008	7,630	70	0.93	2	336	459	5,731	449	653
2009	7,814	184	2.41	2	336	459	5,880	408	729
2010	7,865	51	0.65	2	331	473	5,937	401	721
2011	7,763	-102	-1.30	2	335	497	5,800	416	713
2012	7,987	224	2.89	2	343	511	5,959	372	800
2013	7,911	-76	-0.95	2	342	507	5,937	280	843
2014	7,849	-62	-0.78	2	346	517	5,985	245	754
2015	7,892	43	0.55	2	343	521	5,975	234	817
2016	7,835	-57	-0.72	2	343	532	5,982	210	766
2017	7,798	-37	-0.47	2	338	555	5,886	197	820
2018	7,850	52	0.67	2	333	569	5,892	202	852
2019	7,761	-89	-1.13	2	332	588	5,838	183	818
2020	7,601	-160	-2.06	2	329	610	5,736	187	737

2. 全日本会員数

Year	Total	前年比 増加数	前年比 増加率%	HM	F	SM	M	A	St
1956	50								
1964	666			1	8	105	302	99	151
1970	1,179	73	6.60	1	21	145	735	109	168
1975	1,915	198	11.53	-	46	173	1,400	99	197
1980	2,844	173	6.48	-	79	242	2,206	131	186
1985	4,249	253	6.33	1	144	331	3,404	197	172
1990	6,650	486	7.88	1	202	441	5,183	600	223
1995	8,892	547	6.55	1	288	552	6,643	1,021	387
2000	10,867	492	4.74	1	386	628	8,147	1,083	622
2005	12,703	450	3.67	3	480	711	9,494	800	1,215
2010	13,770	96	0.70	4	517	775	10,205	675	1,594
2016	14,266	-60	-0.42	3	519	935	10,631	369	1,809
2017	14,214	-52	-0.36	3	509	974	10,494	361	1,873
2018	14,368	154	1.08	3	493	991	10,532	363	1,986
2019	14,232	-136	-0.95	3	489	1,050	10,385	336	1,969
2020	13,798	-434	-3.05	3	481	1,108	10,177	324	1,705

略号： HM: Honorary Member

F: Fellow

SM: Senior Member

M: Member

A: Associate

St: Graduate Student, Student

IEEE 東京支部 2020年決算 (活動ベース)

単位: JPY

想定レート: US\$1= ¥105-

【収入の部】	2020年予算 (修正案)	中間 (12月末)	2020年決算	備考
210 Meetings & Social Events 定期開催 会議/懇親会参加費収入	0	0	0	
290 Meetings & Social Events 不定期開催 会議/イベント 収入	0	0	0	
310 Rebate from IEEE HQ 支部Rebate	3,112,737	3,112,737	3,112,737	
YP Rebate	31,680	31,680	31,680	
LMAG Rebate	31,680	31,680	31,680	
SB Rebate	0	139,822	139,822	
Chapter Rebate	1,179,487	1,179,487	1,179,487	
320 Region Receipts LMAG FUND	0	0	0	
YP FUND	51,500	0	0	
その他 Fund等	0	361,440	361,340	\$3500- (1月に入金予定) 2020 R10 Section Incentives
330 Sections or Councils JCからのSection Assessment還元	2,192,448	2,113,348	2,113,348	SA総額の15%
332 Receipts from MGA(RAB, other Major Boards) 監査費用サポート	180,000	180,000	180,000	
334 IEEE HQ & Societies 本部からのSection Assessment受取	14,616,318	14,088,987	14,088,987	\$132,599-(2020年実績)
340 雑収入 (CB口座)	9,000	9,673	9,673	
345 雑収入 (CB以外)	3,000	90	90	
収入合計	21,407,850	21,248,944	21,248,844	
【支出の部】				
410 Meetings & Social Events 理事会・各委員会費	268,000	243,062	243,062	
その他会費	200,000	33,990	33,990	
総会運営費用	179,000	75,350	75,350	
講演会開催費用	600,000	131,750	131,750	
430 Advertising IEEE (Expense) 広告費	1,000,000	1,067,000	1,067,000	ピンバッチ作成費, ピンバッチ用封筒
480 Student Activities SB支援費	570,000	151,481	151,481	
SB Rebate支払	0	120,647	120,647	
490 Other Program Expenses LMAG活動費 (Rebate & Fund & 支部補助)	101,680	89,090	89,090	支部からの支援70,000円
YP活動費 (Rebate & Fund & 支部補助)	365,000	56,160	56,160	
WIE支援費				
SIGHT (Fund支払)	0			
550 Support to Sections/Chapters Councilへの拠出金	14,616,318	14,085,987	14,085,987	
Chapter Rebate 支払い	1,179,487	1,155,195	1,155,195	
事務局費 事務局費1 計	2,500,000	2,710,664	2,710,664	JC共通事務局費 主に給料諸給/事務所賃貸料/事務機器リース等 (20%を東京支部負担)
事務局費2 計	250,000	115,947	115,947	JC共通事務局費 サーバ運営費 (25%を東京支部負担)
事務局費3 計	342,800	364,613	364,613	*全体で200万円計上予定 東京支部 監査費用・手数料・備品等
予備費 その他	700,000	162,400	162,400	記念品 (ポインタ30個9万, ミニルーペ200個7万)
支出合計	22,872,285	20,563,336	20,563,336	
未払組み戻し (YP活動費)				
収入-支出	-1,464,435		685,508	
前年度からの繰越金	8,856,897		8,856,897	
次年度への繰越金 (総額 活動基準) (※)	7,392,462		9,542,405	(※3,000,000円以上を半年分の運用資金とする)

2020年度IEEE 東京支部 決算報告書 (本部報告/監査)

本部報告(YP口座・本部引当金を含む)、監査基準

科 目	2020年12月31日	2019年12月31日
Balance Sheet		
I. 資産の部		
1. 流動資産		
○現金	20,000	20,000
○普通預金	11,854,991	10,626,621
○普通預金 (YP)	230,234	423,722
○CB預金	586,550	450,440
◇現金・預金合計	12,691,775	11,520,783
◇その他流動資産	※1 -	※1 278,078
流動資産合計 :	12,691,775	11,798,861
2. 固定資産		
◇電話加入権	145,600	145,600
固定資産合計 :	145,600	145,600
資産合計 :	12,837,375	11,944,461
II. 負債および純資産の部		
1. 流動負債		
2. 固定負債 (本部)	※2 3,149,370	※2 2,941,964
負債合計 :	-	-
3. 正味財産	3,149,370	2,941,964
負債および正味財産合計 :	9,688,005	9,002,497
	12,837,375	11,944,461
Profit and Loss		
I. 収益の部		
2. 10) 会議等参加費	-	108,000
2. 90) 不定期開催 会議/イベント収入	-	349,015
3. 10) 本部からのRebate受取	4,495,406	4,189,653
3. 20) 本部からのFund受取	361,340	152,899
3. 30) Councilからの受取 (SA還元分)	2,113,348	2,193,283
3. 32) その他本部からの受取	180,000	176,800
3. 34) 本部からのSection Assessment 受取	14,088,987	14,621,891
3. 40/3. 45) 受取利息	9,763	35,313
3. 70) その他受取	-	-
3. 90) Reserve Allocation Income	-	3,277,505
収益合計 :	21,248,844	25,104,359
II. 費用の部		
4. 10) 会合費	484,152	1,162,370
4. 30) 広告費	1,045,000	
4. 80) Student Branch支援費	272,128	368,623
4. 90) その他活動費	329,650	677,998
5. 10) 事務所賃借料	572,140	562,443
5. 20) 交通費	-	-
5. 30) 給料諸給	1,669,095	1,293,240
5. 50) 支部およびChapter支援	15,241,182	15,578,132
5. 60) 事務局費および一般管理費	949,989	1,080,297
7. 00) Reserve Allocation Expense (本部)	-	-
費用合計 :	20,563,336	20,723,103
正味財産増減額	685,508	4,381,256
期首正味財産	9,002,497	4,621,241
期末正味財産	9,688,005	9,002,497

(総会—第3号議案)

科 目	2020年12月31日	2019年12月31日
Statement of Cash Flows		
I. 収入の部		
2. 10) 会議等参加費	-	108,000
2. 90) 不定期開催 会議/イベント収入	-	349,015
3. 10) 本部からのRebate受取	4,495,406	4,189,653
3. 20) 本部からのFund受取	638,933	152,899
3. 30) Councilからの受取 (SA還元分)	2,113,348	2,193,283
3. 32) その他本部からの受取	180,000	176,800
3. 34) 本部からのSection Assessment 受取	14,088,987	14,621,891
3. 40/3. 45) 受取利息	9,763	35,313
収入合計 :	21,526,437	21,826,854
II. 支出の部		
4. 10) 会合費	380,642	1,162,370
4. 30) 広告費	1,045,000	
4. 80) Student Branch支援費	209,569	368,623
4. 90) その他活動費	491,830	677,998
5. 10) 事務所賃借料	562,443	562,443
5. 20) 交通費	-	-
5. 30) 給料諸給	1,293,240	1,293,240
5. 50) 支部およびChapter支援	15,241,182	15,578,132
5. 60) 事務局費および一般管理費	1,126,687	1,449,463
支出合計 :	20,350,593	21,092,269
現金・預金増減額	1,175,844	734,585
期首現金・預金残高	11,515,931	10,781,346
期末現金・預金残高	12,691,775	11,515,931

※1) 2020年度 未収 Fund (本部)

※2) 2020年度 未払 SB支援費・YP活動費、および事務局費 (Japan Council立替分)

Report of Independent Accountants

To the Chair of IEEE Tokyo Section

We have audited the accompanying IEEE ANNUAL GEOGRAPHIC UNIT FINANCIAL REPORT of IEEE Tokyo Section expressed in Japanese yen as of and for the year ended December 31, 2020.

The financial reporting package is the responsibility of IEEE Tokyo Section's chair. Our responsibility is to express an opinion on the financial reporting package based on our audit.

Except as discussed in the following paragraph, we conducted our audit in accordance with generally accepted auditing standards. Those standards require that we plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial reporting package is free of material misstatement. An audit includes examining, on a test basis, evidence supporting the amounts and disclosures in the financial reports. An audit also includes assessing the accounting principles used and significant estimates made by chair, as well as evaluating the overall adequacy of the presentation of the information in the financial reports. We believe that our audit provides a reasonable basis for our opinion.

We were unable to obtain sufficient appropriate evidence supporting Custody Banking Tokyo Section stated at JPY 586,550 at December 31, 2020.

The accompanying financial reporting package has been presented solely to enable IEEE HQ to prepare consolidated financial information and not to report on IEEE Tokyo Section as a separate entity. Accordingly, the financial reporting package is not intended to present fairly the financial position of IEEE Tokyo Section as of December 31, 2020 or the result of its operation for the year then ended in conformity with generally accepted accounting principles.

In the circumstances, we are unable to and do not express an opinion on whether financial information in the accompanying financial reporting package is present fairly in accordance with generally accepted accounting principles.

However, in our opinion, except for the effects of such adjustments, if any, as might have been determined to be necessary had we been able to examine evidence regarding the bank account, the financial information contained in the accompanying financial reporting package of IEEE Tokyo Section as of and for the year then ended December 31, 2020 has been properly prepared, in all material respects, to give the information required to be shown in accordance with the procedures in the L50 Financial Report Form and Instructions on the IEEE Web-site.

The report is intended solely for the use of IEEE HQ in connection with the preparation and audit of IEEE financial information. It should not be used for any other purpose.

Mori & Co.

Mori & Co.

February 19, 2021

Memorandum on the examination

To the Chair of IEEE Tokyo Section

As a result of our examination of the financial package of IEEE Tokyo Section for the year ended December 31, 2020, we inform you that we noted the following items to be brought to your attention.

Cash and deposits:

The amount deposited in the accounts of Sumitomo Mitsui Banking Corporation, JPY 11,854,991, as of December 31, 2020, exceed JPY10,000,000, which Deposit Insurance Corporation of Japan (DICJ) protects under the deposit insurance system in Japan when the bank fails.

If you have any questions, please do not hesitate to contact us.

Yours very truly,

Mori & Co.

IEEE 東京支部 2021 年 活動計画

1. 総会及び理事会

- 2021 年 IEEE 東京支部総会
3 月 25 日(木) 14 時 50 分～15 時 20 分 機械振興会館 6階 6D-4
- 理事会
以下日程にて開催予定
第 1 回理事会: 2021 年 3 月 25 日(木) 12:00～14:00 機械振興会館 6階 6-64
第 2 回理事会: 2021 年 6 月 3 日(木) 15:00～17:30 住友電工 東京本社
第 3 回理事会: 2021 年 9 月 28 日(火) 15:00～17:30 住友電工 東京本社
第 4 回理事会: 2021 年 12 月 7 日(火) 15:00～17:30 住友電工 東京本社

2. 財政運営

7 年前には大幅な円高に対応し、2013-14 年執行部により効果的な財政的な運用が行われた。その後の円安もあり、支出超過になることもなく推移。一方で、2020 年は新型コロナウイルスの影響で活動計画に大きな変化があり、イベント中心の活動から、オンラインベースの活動や MD・教育などに力点を置く活動を行った。今後もニューノーマル時代に向けた財務構造の变革を図りながら、為替変動による円高リスクも考慮し安定した運営を目指す。2021 年では、会員獲得、会員継続、学会加入価値の向上に繋がる活性化施策を増やすなど、より積極的な運営をこころがける。

3. 講演会・学生支援活動

- 東京支部講演会の開催
Technical Program Committee を中心に、多くの支部会員に参加してもらえるように広範囲な分野の講演会を企画する。LMAG(Life Members Affinity Group)、YP(Young Professionals)ほか各グループとの共催を積極的に推進する。

- **Students Branch の支援**

東京支部の学生ブランチの数は、東京大学、東京工業大学、慶應義塾大学、横浜国立大学、東京都市大学(旧 武蔵工業大学)、東京電機大学、明治大学、東京理科大学、早稲田大学、中央大学、東京農工大、電気通信大学、青山学院大学の 13 校で、日本全国の学生ブランチはその他、静岡大学、大阪大学、熊本大学、北海道大学、東北大学、立命館大学、京都大学、山口大学、香川大学、奈良先端科学技術大学院大学、名古屋大学、兵庫県立大学、徳島大学、関西大学、同志社大学、福井大学、琉球大学、会津大学、広島支部 SB、信越支部 SB、室蘭工業大学 SB があり(全国合計 34 校)、それぞれ学生を中心として IEEE 活動が展開されている。

学生ブランチ活動の促進として、Region 10 主催の学生活動への積極的な参加の呼びかけやブランチ活動への経済的支援などを通じたブランチ活動の活性化に協力するとともに、ブランチ新設への働きかけを行う。

4. 若手会員及び Life 会員向け活動の活性化

2010 年 10 月に設立された Tokyo Life Members Affinity Group を中心に Life 会員自身の活動の活性化を支援する。また 2008 年 11 月に設立された Tokyo Young Professionals を中心に若手研究者の活性化支援を行う。さらに LMAG、YP に加え、Student Branch・Japan Council や、2020 年に設立された信越支部との Joint Women in Engineering との世代・分野・所属を超えた連携・交流を推進する。

- **Young Professionals**

2008 年の設立から 12 年を経過し、次のステップに向けた活発な活動を行う。

- **Life Members**

LMAG-Tokyo は、2020 年 10 月に設立 10 周年を迎えたが、今後も引き続き LMAG 講演会、見学会、イブニングサロンなど、Life Member の交流を積極的に行う。

5. 認定及び表彰支援

- **Milestone 認定支援**

2014 年、日本で初めての Section 傘下の History Committee を常設委員会として発足した。今後も、Milestone 認定への取り組みを引き続き積極的に行う。

- IEEE Fellow 等の推薦支援

「より多くのノミネーションを得る」「確実な昇格を果たすための支援・協力を行う」「WEB を活用した効率的なノミネーションプロセスの推進を行う」という昨年までの方針を維持・強化する。具体的には、2012 年からの施策を継続し、ノミネーションのための情報などを支部ホームページに掲載することによるノミネータ支援の強化を図るとともに、Fellow、支部会員、各研究機関への電子メールを通じての広報を推進することに加え、2020 年に開始した企業等組織単位での推薦増強の協力依頼と協調活動を継続し、Fellow および Senior 会員についても推薦・申請数増を図り、Fellow への昇格数の増加を図る。

6. 会員とのコミュニケーションと会員の拡大

(Newsletter, Home Page, E-mail etc.)

- ホームページと Tokyo Bulletin

東京支部ホームページの内容更新および拡充を進め、会員への情報サービスの向上を図る。特にホームページに関しては、リアルタイムにかつインパクトのある情報掲載を目指し、国外向け情報発信にも注力する。Publications Committee が発行する IEEE Tokyo Bulletin (日本語、英語)を通じて、インターネットによる会員へのタイムリーな情報配信を行う。

- 会員数の維持・増強

会員数の増加率の低迷を改善するため、引き続き Membership Development Committee の活動の活性化、会員サービスおよび広報活動の強化などを通じて会員数の増加を図る。2020 年に制作した在籍年数記念バッジの送付・贈呈を有効活用して、会員維持や各種活動への参加奨励を行う。また、高グレード会員 (Fellow + Senior Member) の比率が、IEEE の全体平均より低い水準にあることを踏まえて、Senior Member の増強に向けた施策を検討する。さらに、ホームページによる情報発信および効果的な活用を進め、支部独自の表彰制度の新設についての検討も行う。

7. Industry Promotion 活動の強化

東京支部が主催した MAW2015 に続き、関西支部主催で MAW2016、名古屋支部主催で MAW2017、福岡支部主催で MAW2018、仙台支部主催で MAW2019、2020 年は広島支部主催で MAW2020 が開催され、東京支部からも参加した。引き続き 2021 年には札幌支部にて MAW2021 開催を予定しているため支部からも参加し成功に向け支援を行う。

8.東京支部が所管となる Joint Chapter の運営支援

従来 Japan Council に所属していた各 Chapter を適切な支部に所属させる移行手続きは、2014 年より着手した結果、本部への申請が 2016 年度に全て完了した。Chapter の移行支援を行っていた東京支部 Chapter Promotion Committee は 2016 年より Chapter Operation Committee と改めた。東京支部所管の Chapter に関する MOU 締結審議等の運営支援を継続して行う。

9. 関連組織との連携、協力

● Japan Council 運営の支援

国内他支部(8支部)との連携を強化し、日本全体としての IEEE 活動の活性化に積極的に協力する。

● IEEE 本部、R10 との連携

Region 10 Annual Meeting に参加し、他参加者との交流を図る。

本部役員の見学に対し、IEEE Japan Office と連携して、懇談会、講演会等を企画し、情報交換を行う。

また、各種国際会議を積極的に開催・参加する。

本部および Region 10 の各種委員会メンバーおよび各種 Award に対して、東京支部から積極的に推薦する。

● ボストン支部およびソウル支部との交流

2002 年 10 月に調印を行ったボストン支部、2006 年 6 月に調印を行なったソウル支部との姉妹支部協定をふまえて、両支部との交流を推進する。特に新たに姉妹協定を結んだソウル支部とは、2008 年から実施している学生英語論文コンテストを継続開催するとともに、さらに交流活動として学生の交流を中心とした共同イベントをソウルまたは東京で開催することを計画する。東京支部のみならず、広く日本の IEEE の学生活動の活性化につながるよう活動を推進する。

● 国内学会との協力関係の推進

IEEE 本部の国内学会との協働に関するルールに沿って、国内関連学会との協力関係を推進する。

以上

IEEE 東京支部 2021年計画案 (活動ベース)

100

単位: JPY

2021年予算: US\$1= ¥100- で試算(20年10月末 TTBV103-¥5 の概算)

【収入の部】	2020年予算 (修正案)	2020年決算 (予想)	2021年予算	備考
210 Meetings & Social Events 定期開催 会議/懇親会参加費収入	0	0	0	
290 Meetings & Social Events 不定期開催 会議/イベント 収入	0	0	0	
310 Rebate from IEEE HQ 支部Rebate	3,112,737	3,112,737	2,898,500	\$28,985- (2020年実績で試算)
YP Rebate	31,680	31,680	29,500	\$295- (確定)
LMAG Rebate	31,680	31,680	29,500	\$295- (確定)
SB Rebate	0	139,822	0	
Chapter Rebate	1,179,487	1,179,487	979,000	\$ 9,790- (確定)
320 Region Receipts LMAG FUND	0	0	0	
YP FUND	51,500	0	0	
その他 Fund等	0	361,340	0	\$3500- (1月に入金予定) 2020 R10 Section Incentives
330 Sections or Councils JCからのSection Assessment還元	2,192,448	2,113,348	1,988,985	SA総額の15%
332 Receipts from MGA(RAB, other Major Boards) 監査費用サポート	180,000	180,000	180,000	
334 IEEE HQ & Societies 本部からのSection Assessment受取	14,616,318	14,088,987	13,259,900	\$132,599-(2020年実績)
340 雑収入 (CB口座)	9,000	9,673	9,000	
345 雑収入 (CB以外)	3,000	90	3,000	
収入合計	21,407,850	21,248,844	19,377,385	
【支出の部】				
410 Meetings & Social Events 理事会・各委員会費	268,000	243,062	50,000	
その他会費	200,000	33,990	50,000	¥1000/人関連費用等 (NTT贈呈式3月開催予定)
総会運営費用	179,000	75,350	650,000	
講演会開催費用	600,000	131,750	560,000	予算計画回答済み
430 Advertising IEEE (Expense) 広告費	1,000,000	1,067,000	250,000	SMメダル
480 Student Activities SB支援費	570,000	151,481	700,000	予算計画回答済み
SB Rebate支払	0	120,647	0	
490 Other Program Expenses LMAG活動費 (Rebate & Fund & 支部補助)	101,680	89,090	99,500	支部からの支援70,000円
YP活動費 (Rebate & Fund & 支部補助)	365,000	56,160	533,000	予算計画回答済み
WIE支援費			640,000	
SIGHT (Fund支払)	0		0	
550 Support to Sections/Chapters Councilへの拠出金	14,616,318	14,085,987	13,259,900	
Chapter Rebate 支払い	1,179,487	1,155,195	979,000	
事務局費 事務局費1 計	2,500,000	2,710,664	3,000,000	JC共通事務局費 主に給料諸給/事務所賃貸料/事務機器リース等 (20%を東京支部負担) JC共通事務局費
事務局費2 計	250,000	115,947	500,000	サーバ運営費 (25%を東京支部負担) *全体で200万円計上予定
事務局費3 計	342,800	364,613	340,000	東京支部 監査費用・手数料・備品等
予備費 その他	700,000	162,400	800,000	旅費、その他記念品作成70+10万円 (予備)
支出合計	22,872,285	20,563,336	22,411,400	
未払組み戻し (YP活動費)				
収入-支出	-1,464,435	685,508	-3,034,015	
前年度からの繰越金	8,856,897	8,856,897	9,542,405	
次年度への繰越金 (総額 活動基準) (※)	7,392,462	9,542,405	6,508,390	(※3,000,000円以上を半年分の運用資金とする)

2021年東京支部新Fellow

No.	所属支部	氏名	所属	Citation
1	東京	青地 英明 Hideaki Aochi	Kioxia	<i>for contributions to three dimensional flash memories</i>
2	東京	石井 秀明 Hideaki Ishii	東京工業大学	<i>for contributions to networked control of large-scale systems</i>
3	東京	森田 逸郎 Itsuro Morita	KDDI総合研究所	<i>for contributions to large-capacity transmissions systems with high-speed optical signals</i>
4	東京	余 錦華 Jinhua She	東京工科大学	<i>for contributions to intelligent control of complex metallurgical processes</i>
5	東京	辻村 隆俊 Takatoshi Tsujimura	KONICA MINOLTA	<i>for contributions to the development of organic-light-emitting diode system</i>
6	東京	湯浅 新治 Shinji Yuasa	産業技術総合研究所	<i>for contributions to MgO-based magnetic tunnel junctions</i>

2021年他支部新Fellow

No.	所属支部	氏名	所属	Citation
1	仙台	末光 哲也 Tetsuya Suemitsu	東北大学	<i>for contributions to high-frequency high-electron-mobility transistors</i>
2	名古屋	Jianqing Wang	名古屋工業大学	<i>for contributions to electro-magnetic compatibility of biological and wearable/implant devices</i>
3	関西	太田 淳 Jun Ohta	奈良先端科学技術大学院大学	<i>for contributions to CMOS image sensors and devices for biomedical applications</i>
4	関西	玉井 伸三 Shinzo Tamai	東京三菱電機産業システム	<i>for contributions to control for motor drives and three-level converters</i>
5	関西	中谷 智広 Tomohiro Nakatani	NTT	<i>for contributions to far-field signal processing for speech enhancement and recognition</i>
6	四国	Shuxiang Guo	香川大学	<i>for contributions to medical robots for minimally invasive surgery and biomimetic underwater robots</i>
7	福岡	Gourab Majumdar	三菱電機	<i>for contributions to electro-magnetic compatibility of biological and wearable/implant devices</i>

2021年IEEE Medals, Technical Field Awards, 日本からの受賞者

【Medals】

No.	名称	氏名	Citation
1	IEEE EDISON MEDAL	伊賀 健一 (東京工業大学)	<i>For pioneering contributions to the concept, physics, and development of the vertical-cavity surface-emitting laser.</i>

【Technical Field Awards】

No.	名称	氏名	Citation
1	IEEE CONTROL SYSTEMS AWARD	木村 英紀 (独立行政法人理化学研究所)	<i>For contributions to synthesis theory of control systems and its applications to manufacturing devices and systems.</i>
2	IEEE ANDREW S. GROVE AWARD	青地 英明 (KIOXIA) 勝又 竜太 (KIOXIA) 鬼頭 傑 (KIOXIA)	<i>For pioneering and sustained contributions to high-density, three-dimensional flash memory.</i>

The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc. Tokyo Section Bylaws

In all instances, the Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE) Bylaws, Constitution, RAB Operations Manual and IEEE Policy and Procedures will prevail when there is a conflict between these documents and Section Bylaws.

Article I - Name and Territory

1. This organization shall be known as the Tokyo Section of The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc., hereinafter called the IEEE Tokyo Section.
2. The territory of the IEEE Tokyo Section, as approved by the Regional Activities Board, shall be the Kanto district in Japan with postal codes starting 100 through 379 and 400 through 409. (Note: The members whose postal codes are not recorded in the IEEE database shall tentatively belong to the Tokyo Section until they are clarified.)

Article II - Officers

1. The elected officers of the Section shall be the Chair, Vice Chair, Secretary and Treasurer, hereinafter called the Section Officers. The offices of the Secretary and Treasurer may be combined.
2. The terms of office of the elected officers shall be for two (2) years.
3. The terms of office will begin on 1 January but in any case the outgoing Officers will continue until their successors are duly elected and take office.
4. Any vacancy occurring during the years shall be filled for the remainder of the term by a majority vote of the Section Executive Committee.
5. The consecutive period of service in any one office shall not exceed three years. However, an office may not serve more than one successive two-year term without approval of the Regional Director.
6. The duties of the Section Officers will be available from Regional Activities Department (RAD).

Article III - Standing Committees

1. The Standing Committees of the Section will be as follows:
 - Chapter Operations
 - Fellow Nominations
 - Membership Development
 - Nominations
 - Technical Program
 - Publications
 - Student Activities
 - History
2. The Chair of the Standing Committees will be appointed by the Section Chair with the approval of the Section Executive Committee, and its term will correspond to the elected officers.
3. Each Standing Committee Chair will appoint his/her committee members with approval from the Section Executive Committee, and their terms will correspond to the elected officers.
4. Duties of the Standing Committees will be available from Regional Activities Department (RAD).

Article IV - Management

1. The management of the IEEE Tokyo Section shall be conducted by the Section Executive Committee which shall consist of the elected Officers, the Past Section Chair, the Standing Committee Chairs, representatives from Society Chapters and such other members appointed by the Section Chair and/or Section Executive Committee. The number of the Section Executive Committee members shall not exceed nineteen (19) and the number of voting members elected must be at least one greater than those appointed.
2. A majority of the Section Executive Committee shall constitute a quorum, provided that delegates elected by the Section membership are at least one greater in number than delegates appointed to the Committee.
3. A majority of the Section Executive Committee present shall be necessary in the conduct of Section business.
4. Meetings of the Section Executive Committee will be held at least four (4) times a year, and will be called by the Chair or by a request of any three (3) members of the Section Executive Committee.
5. The fiscal year of the Section shall be 1 January - 31 December.

Article V - Nomination and Election of Officers

1. The Nominations Committee consisting of three (3) or more members, not then Section Officers, shall be appointed by the Section Chair with the approval of the Section Executive Committee.
2. The nominations by the Nominations Committee will be announced to the Section membership and, following this, a minimum of twenty-eight (28) days allowed for additional nominations by petition. To be valid, the petition must be signed by two percent (2%) or more voting membership.
3. If only one nomination is made for each office, the election will be made at the Annual Meeting. If additional nominations are made, election will be by ballot mailed to the membership. The votes will be counted by a Tellers Committee appointed by the Section Chair.
4. The timetable for this procedure is as follows:

Announce nominations	by 31 August
Close nominations by petition	by 30 September
Mail a ballot, if required	by 31 October
Hold elections	by 30 November
5. A plurality of the votes cast shall be necessary for election.

Article VI - Business Meeting

In order to transact business at a Section meeting, at least three (3) Section Executive Committee members must be present to constitute a quorum.

Article VII - Finances

1. All expenditures of Section funds must be approved by the Section Executive Committee.
2. Without prior authorization of the IEEE Executive Committee, Section funds can only be used for normal operations of the Section.
3. The Treasurer shall be authorized to draw funds as approved by the Section Executive Committee.
4. An assessment can be charged to members of the Tokyo Section in accordance with the IEEE Bylaws.

Article VIII - Amendments

1. Proposals for amendments to these Bylaws may originate in the Section Executive Committee or by a petition signed by twenty percent (20%) or more voting members.
2. Amendment to or revocation of these Bylaws shall require a two thirds ($\frac{2}{3}$) majority vote of the Section Executive Committee.

3. Following the approval of the IEEE Tokyo Section, amended Section bylaws must be submitted to the IEEE Regional Activities Department (RAD) for review. RAD staff will then secure the approval of the Region Director, following up where necessary with the Section ExCom. The bylaws will not be effective until such time as they have been approved by the Regional Activities Board.

-
- The Tokyo Section Executive Committee approved the revision at its meeting on 29th March 2016.

事務局連絡先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館 517 号室

Tel: 03-5776-7670

Fax: 03-5401-3850

Email: tokyosec@ieee-jp.org